

第九中だより

第10号



〒113-0021 東京都文京区本駒込 3-28-9 文京区立第九中学校 校長 窪 宏孝

～学校長より～

「逃げる2月」

教育活動を更に充実させる28日間

＜学校だより2月号のアジェンダ＞

- 1 第九中でのエージェンシーの育成
- 2 学校からの教育活動の発信
- 3 全校朝会の校長講話から

1 第九中でのエージェンシーの育成

この3学期は、1年間の成果と課題を確認しながら生徒が自ら考える、主体的な教育活動を更に進めていきます。そこで、第九中の生徒たちが身に付ける必要のある大切な力があります。それが「**エージェンシー：変化を起こすために自分で目標を設定し、振り返り、責任をもって行動する能力**」です。

この概念は、OECD（経済協力開発機構）の「教育とスキルの未来2030プロジェクト」の中心的な概念として取り上げられています。エージェンシーを育成することで、子どもたちが持続可能な社会の創り手としての役割を果たすことが期待されています。

第九中では、生徒が授業だけでなく多くの教育活動に主体的に取り組み、トライ&エラー、エラー&ラーンを繰り返し成長していくことを応援しています。そこで、そのためにも欠かせない「エージェンシー」の育成について生徒と共有し、保護者の皆様にもお伝えしています。この「エージェンシー」の育成は、グローバルな視点で、世界中の各国が教育において生徒が身に付ける力として目指しているものです。このことを知っている、意識している、そして、教育活動の目標として日々の教育活動に組み込んでいるからこそ「第

九中でこそ学べる」「第九中でしか学べない」教育であると言えます。

＜なぜエージェンシーが大切なのか？＞

- ・自立心が育つ: 自分で考えて決めることで、大人になったときに自立して生きていける力がつきます。
- ・責任感が身につく: 自分で決めたことには自分で責任をもつようになります。
- ・成功体験が増える: 自分の決断が成功したとき、大きな自信につながります。このことを生徒自身が理解して、毎日の教育活動に臨むことこそが「エージェンシー」の育成に欠かせません。

2 学校からの教育活動の発信

学校HPで発信しているものとして、特に保護者の皆様に見ていただきたいものとして、今回は以下の2つを紹介します。

(1) 「X」(旧ツイッター)での毎日の発信

日々の教育活動を毎日タイムリーにお伝えしています。インプレッション数(閲覧された回数)を見てみると通常の教育活動では、100～200の間のインプレッション数ですが、例えば3年生が「火災の未然防止」に協力して善行表彰された件での発信では、1.4万インプレッション数がありました。また、生徒会が中心となって「カーディガン法」を策定してその着用を認めた取組では、8,000を超えるインプレッション数もありました。

(2) 今週の九中での配信

学校HPのトップページのバナーから見る事ができます。1週間の特色ある教育活動、各教科の授業、学校行事、学年行事、各種委員会等の生徒の活躍をまとめて、週末に躍動感ある写真と共に、お伝えしています。

今回は2つの取組についてお伝えしましたが、

学校全体、各授業、各学年、各部活動、各委員会等についても学校 HP で発信しています。各ご家庭でお子様帰宅して学校の楽しかった出来事を話題にした際は、学校 HP へアクセスして臨場感のある学校の様子を見ていただければと思います。

3 全校朝会の校長講話より

<p>令和6年度 2月</p> <p>全校朝会</p> <p>2025.2.3</p>	<p>言葉にして（言語化して）チャレンジする</p> <p>例えば 授業では：自分の考えを毎時間述べる ：ケアレスミスなくす</p> <p>自分では、思っていた以上にできた</p> <p>自己効力感 →やる気スイッチが入る</p>
<p>エージェンシー</p>	<p>エージェンシーとは</p> <p>変化を起こすために自分で 目標を設定し、振り返り、責任をもって行動する能力</p>
	<p>〈九中のタブレット活用〉</p> <p>MONOXEY</p> <p>英語の発音をAIが採点。</p> <p>過去の履歴や予習にも使える。一人ひとりに合わせたレベルの授業も出来る。</p> <p>英語の発音をAIが採点。</p> <p>問題の進度を遠くからプリントを載せてくれて勉強を進められる。</p>
<p>3年生 受験は団体戦</p> <p>学年の団結力</p> <p>一般受検の鉄則 ケアレスミス → ミス</p>	<p>どうふせぐのか</p> <p>8:15</p> <p>予鈴遅刻</p>
<p>学校生活の土台にあるもの</p> <p>学校がある地域社会</p> <p>尊重 その先に安心</p>	<p>過去の自分を超越</p>

（表題 シート1～シート9）

シート1は、前回の始業式と同様に「過去の自分を超越するためには、言葉にして（言語化する）目標を設定する。そして「行動を変える」ことにより、よい考え方も深まる。そのことにより自己効力感が高まり、やる気スイッチが入ることを再確認しました。それに加えシート2、3では、「エージェンシー」を理解し、自ら育成することで、自身を成長させることができることを、投げ掛けました。シート4では、「エージェンシー」と「The learning Pit」の目標達成の仕組みを関連付けながら理解を深めました。そしてシート5では、学習面では、生徒一人一台のタブレットを活用した学びが、タイパの視点でも効果的であることを再度、共有しました。

シート6は、3年生の進路選択についてです。「受験は団体戦」であり、学年の団結力が欠かせない。私立、都立の第一希望の推薦試験が終わり、教室には、すでに高校に合格した生徒と、これから私立受験、都立の一般受検を予定している生徒たちが混在することになります。一般受検の鉄則は、ケアレスミスをしないうこと。ケアレスミスは、得点にならない「ミス」となる厳しい現実があります。それを防ぐには、すでに高校に合格した生徒たちが毎日の授業を一生懸命取り組むこと。そして、緊張感のある教室内の雰囲気を生み出すことが、最善であり、応援することにもつながることを共有しました。

シート7では、予鈴遅刻をどのように防ぐかについてです。これがまさに、「エージェンシー」を育成することで変化をもたらせます。未だ、予鈴遅刻をする生徒がいない日はありません。「**変化を起こすために自分で目標を設定し、振り返り、責任をもって行動する**」このことが自分なりの「朝のよい行動パターン」を作ることで改善につながることを再確認しました。シート8は、学校生活の土台としての「**尊重のその先に安心**」です。これまでも共有してきましたが、自分の考えと異なる意見や考えがあったとしても、それを否定するのではなく、対話、交流しながら相手を尊重し理解すること。この考えは、学校内だけでなく学校を取り巻く「地域社会」においても忘れてはいけません。そして、最後はシート9の「過去の自分を超越」に立ち返ります。

2月も引き続き、この「学校だより」を、お子様と語り合う良い機会として活用ください。

本校では、ペーパーレス化を進めていきます。「学校だより2月号」、そして各種のたよりもC4th Home&Schoolで配信しています。

1月の九中

学習発表会（展示）

「百華繚乱～創造を魅せろ！個性輝く九中生～」



1年校外学習（お台場）

当日の様子は、教育新聞でも紹介されています。

<https://www.kyobun.co.jp/article/2025020405>

2年校外学習（鎌倉）



5 表彰

活動の名称	実績・連絡・案内等
国語	第92回全国書画展覧会 特選 2年 1名 3年 1名 金賞 2年 4名 3年 3名 銀賞 2年 4名 3年 4名
剣道部	剣道昇級昇段審査 1級 1年 2名 初段 1年 1名 2年 1名 二段 2年 1名

6 <2月行事予定>

日	曜	学 校 行 事	日	曜	学 校 行 事
1	土		15	土	
2	日		16	日	
3	月	安全指導 全校朝会	17	月	
4	火		18	火	定期考査1週間前
5	水	生徒委員会 特体連バスケ大会	19	水	職員会議 公立学校美術展覧会終
6	木		20	木	
7	金	漢字検定 笑顔と学びのプロジェクト(1年)	21	金	
8	土		22	土	
9	日		23	日	天皇誕生日
10	月	生徒委員会(委員長)	24	月	振替休日
11	火	建国記念の日	25	火	学年末考査(給食なし)
12	水		26	水	学年末考査(給食なし)
13	木		27	木	学年末考査(給食あり)
14	金	入学説明会 数学検定 公立学校美術展覧会始	28	金	